

令和7年9月17日

那須烏山市議会議長 青 木 敏 久 様

総務企画常任委員会委員長 興 野 一 美

決算審査結果報告書

本委員会に令和7年9月8日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和7年9月9日（火）及び10日（水）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 第一委員会室
- 3 出席委員 興野一美、高木洋一、小堀道和、田島信二

4 説明のための出席者

会計管理者兼会計課長 高田勝、参事兼総合政策課長 小原沢一幸、参事兼まちづくり課長 大鐘智夫、総務課長 平山茂樹、税務課長 川俣謙一、議会事務局長 菊地唯一、他関係職員

5 審査事項

本委員会の所管する総合政策課、まちづくり課、総務課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会及び固定資産評価審査委員会の令和6年度那須烏山市の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算

6 審査結果

本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の決算については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

総合政策課

- ・限られた行政資源を有効に活用するためには、常に投資対効果を意識した業務遂行が不可欠である。すべての業務に明確な目標を設定し、その達成に向けて計画的かつ効率的に取り組むことが求められることから、成果を可視化し庁内で共有する仕組みの行政運営を徹底されたい。

- ・業務系・情報系システムの管理運営には多額の費用が投じられていることから、その導入目的に沿った適正な運用が確実に行われているかを定期的に検証し、費用対効果の一層の向上を図ることが求められる。併せて、各システムの必要性や機能性について精査し、効率的かつ持続可能な運用に努められたい。
- ・広報については、新聞購読者の減少や自治会加入率の低下といった社会的背景を踏まえ、お知らせ版等の紙媒体とLINE等のデジタル媒体の双方を適切に活用することが重要である。両者の特性を生かしながら幅広い世代に確実に情報を届け、効果的かつ分かりやすい広報の実現に一層努められたい。

まちづくり課

- ・ふるさと納税の寄附拡大に向けては、魅力的な返礼品の新規開拓・開発が急務である。特に米をはじめとする地域資源を活用した特色ある返礼品の充実にスピード感をもって取り組むことが求められるため、他自治体との差別化を図り、寄附者に選ばれる制度となるよう一層努められたい。
- ・JR烏山線の利用向上に向けた様々な取組については評価する。沿線地域と一体となった取組が不可欠であることから、近隣自治体との協力・連携を一層強化し、観光や通勤・通学をはじめとする多様な需要の創出につながる施策を計画的に展開されたい。
- ・住宅用設備等脱炭素化促進事業費補助は、家庭での温室効果ガス削減に資する有益な制度であるが、市民の認知度は十分とはいえない。積極的な周知により認知度を高め、より多くの市民に活用されるよう取り組むとともに、事業の継続的推進を図られたい。

総務課

- ・近年、自治会加入率の低下が進み、地域コミュニティの希薄化につながるものが懸念される。自治会が担う役割は住民生活の基盤を支えるものであり、その重要性について市民への周知を一層図る必要がある。併せて、住民が活動に参加しやすい環境整備や仕組みづくりを進め、地域社会のつながりの維持・強化に努められたい。
- ・庁舎内における文書管理の統一は、業務の効率化や情報の的確かつ円滑な共有を実現する上で不可欠である。組織としての信頼性や説明責任を確保する観点からも、共通のルールに基づいた文書の整理・保存を徹底することが重要である。併せて、職員に対する研修を充実させるとともに、定期的な点検体制を強化し、全庁的に適正文書管理の実践を推進されたい。

税務課

- ・大口滞納に対するこれまでの着実な取組については評価する。今後も引き続き丁寧かつ的確な納税交渉を通じて早期解決を図り、収納率の一層の向上に努められたい。併せて、大口に限らず全般的な滞納事案にも的確に対応し、税負担の公平性を確保するとともに、市民の納税意識の向上につなげられたい。

会計課

- ・基金の運用にあたっては、安全性と収益性のバランスを保ちつつ、より一層効率的な運用に取り組まれない。特に、今後策定する公金運用計画においては、運用目的、運用方

法、リスクと収益性等を明確にしたうえで計画を策定し、着実な運用に務められたい。